



Bona Trust Corporation
博纳信托有限公司

ラブアン活用セミナー

2026年3月27日 15:00～(日本時間)

[個人富裕層・企業様向け]

オフショア法人を活用した国際ビジネスと投資戦略
— マレーシア・ラブアン信託会社 Bona Trust Corporation —

1



本セミナーの概要

2

- オフショアの基本的な特徴
- オフショア法人・財団活用の考え方
- 制度メリットと実務上の留意点
- OECD基準に準拠した運用
- オフショアビザと居住可能性
- どのような企業・個人に向いているか



オフショアとは何か

3

- 独自の税制優遇措置を講じて、外国の企業や投資家を誘致し、産業活性化や自国民の雇用創出を、国家戦略として行っている国や地域のこと
- 資源や産業に恵まれない島国などに多い
- 柔軟な法制度のもとで各国の規制に縛られない運用が実現できるというメリットがある一方で、各国のあらゆる法規制が及ばないというデメリットも内在する自己責任が問われる世界
- 主な活用例：クロスボーダー金融取引、ビジネス、リスク管理、保険、ウェルスマネジメントなど



ラブアンはどこにあるのか ①

4

- ラブアンはマレーシアの連邦直轄領の一つ
- 東マレーシア・ボルネオ島北西の沖合に位置
- 首都クアラルンプールから空路でアクセス可能
- ASEANへ事業展開を考える上で、検討される戦略的な立地環境





ラブアンはどこにあるのか ②

5





ラブアンはどんな場所か ①

6

- 自由貿易港・島全体が免税特区として知られる
- 小規模ながら独自の国際ビジネスセンターの機能を持つ
- マレーシアの制度基盤を活かした拠点
- 事業・投資・生活の視点から検討可能





ラブアンはどんな場所か ②





オフショア金融センターとしてのラブアン ①

8

- 1990年に国際金融センターとして発展
- クロスボーダー金融・事業・保険・資産管理に対応
- 現在は Labuan IBFC として展開
- 国際事業の制度インフラを備える拠点





オフショア金融センターとしてのラブアン ②

- 金融センターのビル内には、世界中の金融機関が拠点を構える
- 日系の金融機関も多く進出している

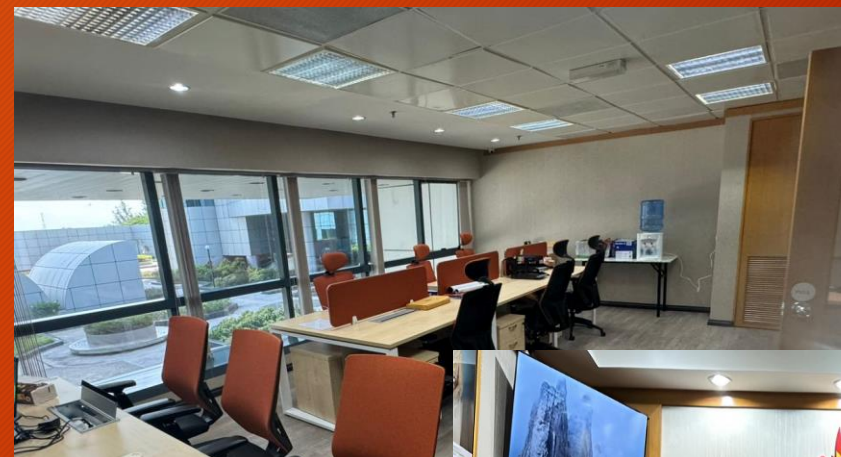




Bona Trust Corporationとは

10

- ラブアン初の日系信託会社
- 日本語で相談できる安心の体制
- 日系企業向けの実務サポート経験
- 制度理解から設計・運用まで一貫対応

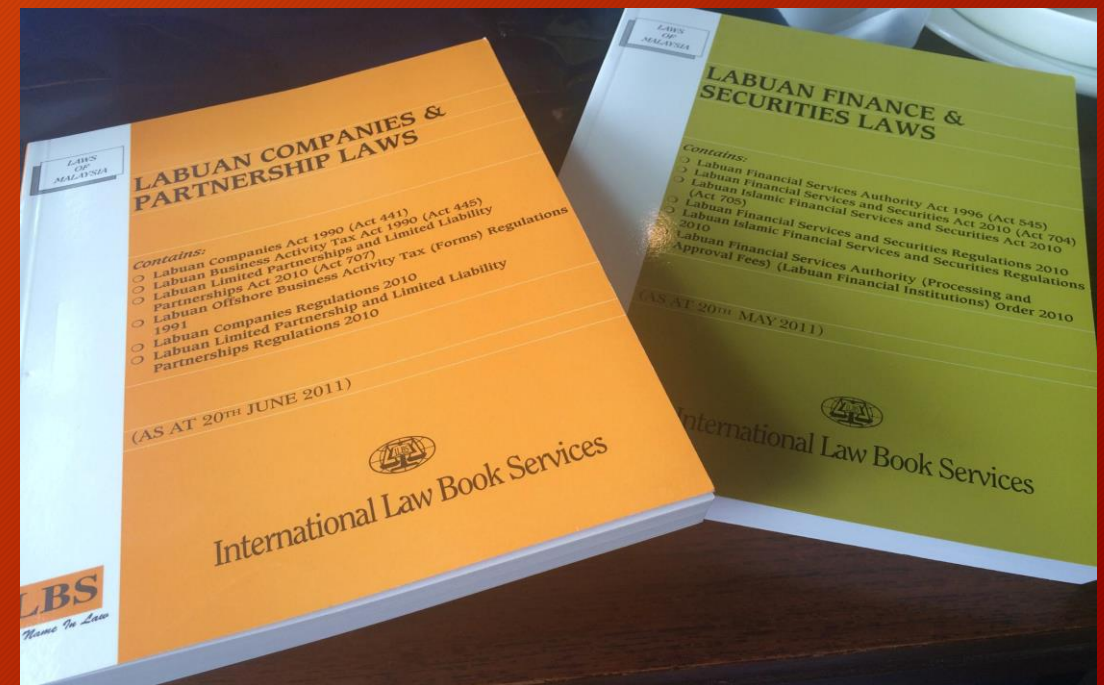




なぜ今、ラブアンなのか

11

- 低コストで海外進出の第一歩を踏み出しやすい
- ASEAN展開の足がかりとして検討しやすい
- 事業・投資・資産管理の選択肢として柔軟
- 税制だけでなく実務面でも検討価値がある





オフショア法人・財団設立をワンストップで支援

12

- ・ オフショア活用の検討
- ・ 法人・財団設立支援
- ・ 制度説明から実務運用まで対応
- ・ 個別ニーズに応じた設計提案





ラブアンの制度的メリット

13

- 法人税 実質3% (アジア地域最低税率)
- 投資法人は非課税
- 柔軟な国際ストラクチャー設計が可能
- 海外展開のコスト設計上、魅力的な選択肢

- ※ 税務上の取扱いは、適用要件・事業内容・法令改正等により異なる場合があります。



OECD基準に準拠した安心の運用

14

- 国際基準を踏まえた運用
- 透明性と継続性を重視
- 適正な実務体制の構築が重要
- “安心して活用する”ための支援





ラブアン活用をご検討いただける業種・事業モデルとは？

15

- 国際的な投資・資産管理を行う事業体
- 国際間のクロスボーダー取引を行う企業
- ASEAN地域への海外事業展開を視野に入れる企業
- オーナー企業・ホールディング機能の検討先
- 低コストで海外進出を始めたい企業



マレーシア本土への居住を視野に入れられるユニークなオブショアビザ

16

- ラブアン制度を活用したビザの可能性
- マレーシア本土での居住を視野に入れられる
- 家族帯同も検討可能
- 事業だけでなく生活面でも選択肢が広がる

- ※ビザの取得可否や条件は、制度変更・審査基準・個別事情により異なります。



マレーシア本土への居住を視野に入れられるユニークなオフショアビザ

17

ラブアン移民局(※ビザの発給場所)

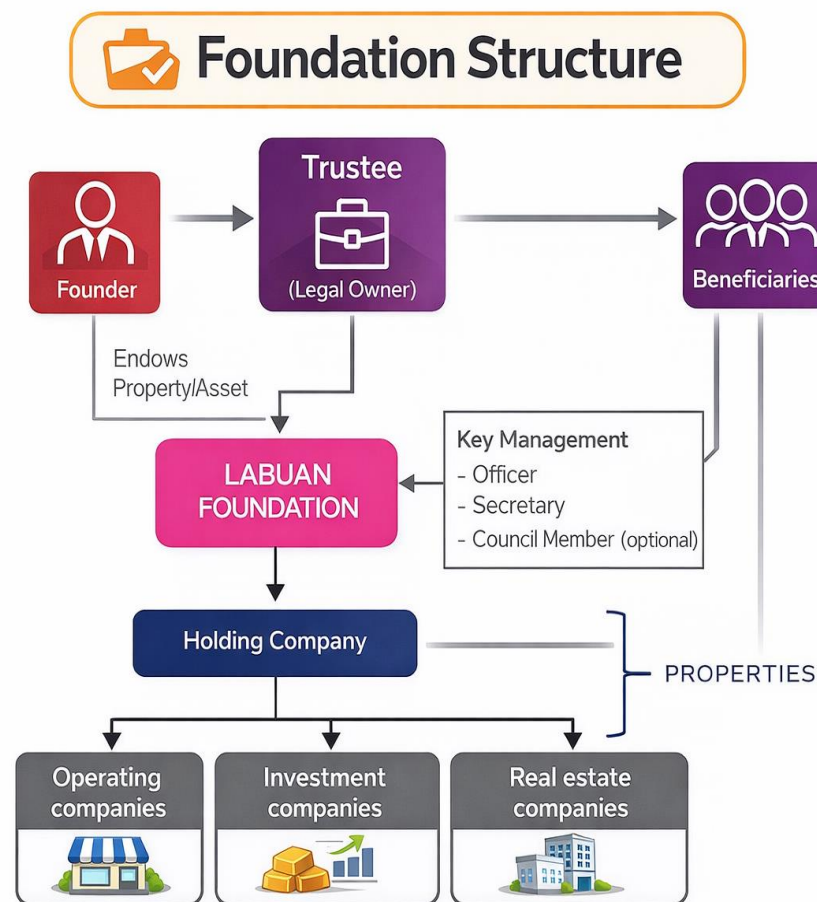




財団・信託を活用した設計

18

- 資産保全
- 承継・管理
- オナー企業の中長期設計
- 法人と財団・信託を組み合わせた活用

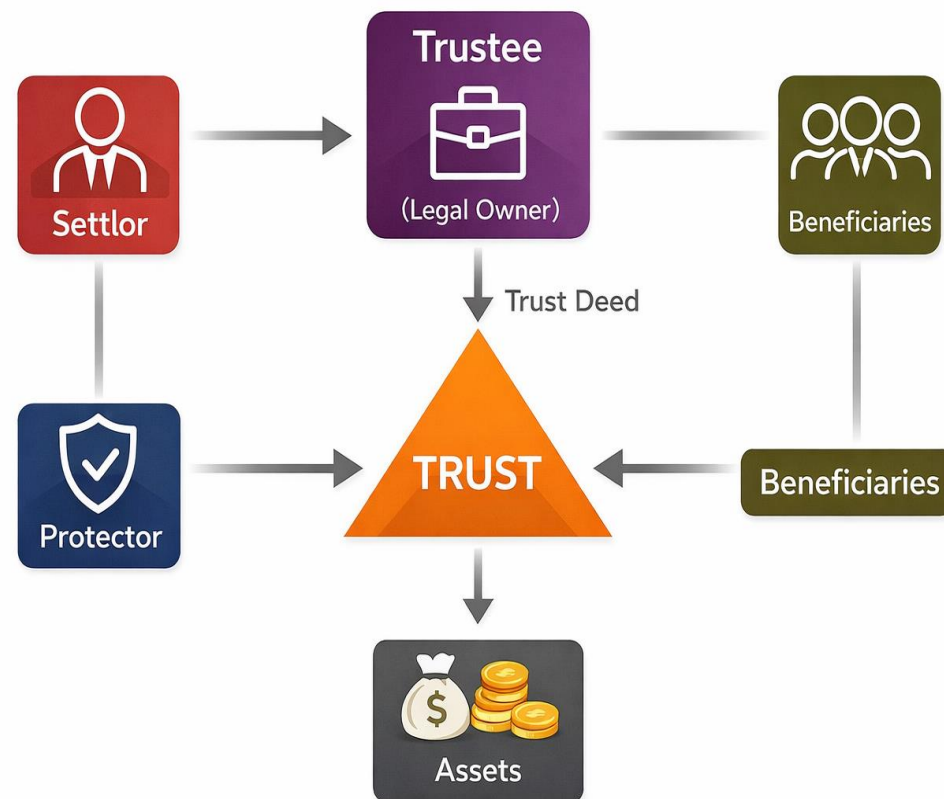




財団・信託を活用した設計

19

- 資産保全
- 承継・管理
- オナー企業の中長期設計
- 法人と財団・信託を組み合わせた活用





財団・信託を活用した設計

20

	TRUST (信託)	FOUNDATION (財団)
目的	資産を管理し、運用することに焦点を当てる	支援活動・慈善活動に焦点を当てる
創設者	委託者 (Settlor)	創設者 (Founder)
役割	受託者 (Trustee) が資産を管理・運用	理事会が目的 (例: 慈善活動) に従って資産を管理・運用
資産運用	信託契約に基づき、受託者 (Trustee) が資産を管理・運用	理事会が財団憲章に従って資産を管理・運用
管理構造	信託契約に基づく、信託の仕組みに沿った構造	憲章に基づき、特定の目的・活動 (慈善など) に沿った構造



Bona Trust Corporationがサポートできること

21

- ラブアン活用の相談
- 初期のストラクチャー設計
- 会社秘書役
- 法人設立・管理
- 財団・信託関連支援
- オフショア活用支援
- 海外進出の実務サポート





低コストで海外進出の最初の一歩を 日系企業の安心と実務経験でサポート

22

- ラブアンは海外展開・資産設計の有力な選択肢
- 制度メリットだけでなく、継続的な実務対応が重要
- Bona Trust Corporation ジャパンデスクが日本語でサポート
- まずは個別相談からご検討ください



ラブアン活用セミナー

23

- 本セミナーに関する個別面談をご希望の方は
- admin@bona-trust.com 宛にお問い合わせください。